

ごあいさつ 会長 岩佐幸恵（徳島大学医歯薬学研究部）



この度、会長を拝命いたしました徳島大学の岩佐です。責任の重さにおののいているところですが、祖父江育子副会長をはじめ運営委員の皆様にお力添えをいただきながら、地方会の運営に努めてまいりたいと存じます。ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

さて、本地方会は、1986年（昭和61年）に、他の地方会に先駆けて、中国・四国地方会の前身であるC地区（近畿・四国）地方会として発足いたしました。1993年、新たに中国・四国地方会となり、2003年4月より現在の運営体制のもと、毎年、学術集会の開催、ニュースレター

の発行を重ねております。昨年度、この間の活動が、内田宏美前会長、中西純子前副会長、編集委員の皆様のご尽力により「中国・四国地方会設立30周年記念誌」として取りまとめられました。また、山勢博彰委員のご尽力により貴重な活動資料がアーカイブ化され、ホーム・ページ上で公開されています。是非ご覧ください。

日本の看護学の発展を願って中国・四国地方における研究活動の基礎を築いてくださった諸先輩に学び、「自由で自立した精神」を受け継ぎ、次の若い世代へと伝えていきたいと考えております。昭和から平成、そして新たに令和の時代へと本地方会が益々発展・飛躍できますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

第32回学術集会在香川で開催されました

実行委員長 香川県立保健医療大学 國方 弘子

第32回日本看護研究学会中国・四国地方会学術集會を、2019年3月17日に香川県立保健医療大学で開催しました。テーマである「今、一度、看護実践を問う臨床研究－エビデンスをつくる」“まとめる”“つたえる”“つかう”のもと、教育講演、学術講演、特別セミナー、一般演題を執り行いました。参加者が、エビデンスに基づいた看護実践につなげるためのヒントを得たものと確信しています。

参加者は、368名で、看護実践家と学生の参加者が半数を占め、臨床・教育・研究の一体化を認識できた学会でした。学生セッションでのディスカッションは盛り上がり、学生間の学術的交流が図れるとともに、看護実践家は学生の持つ力を認識でき、学生が参加する意義を見つげられた学会でもあったと思います。

学会が細分化するなか、日本看護研究学会は全領域対象の学会であるがゆえに、臨床家・教育者・学生が一堂に集合しやすく（特に地方会は）、結果として臨床・教育・研究の一体感を育むことができると考えます。ここに、本学会の意義があると感じた学会でした。

ご協力いただきました皆様には心から感謝し、第32回学術集會のご報告と挨拶といたします。

第32回学術集會に参加して

島根大学医学部看護学科 宮本 まゆみ

平成31年3月17日に香川県立保健医療大学で開催された日本看護研究学会中国・四国地方会第32回学術集會に参加しました。メインテーマ「今、一度、看護実践を問う臨床研究－エビデンスをつくる」“まとめる”“つたえる”“つかう”のとおりに、研究疑問の明確化から、研究実施をとおして臨床に還元されるまでの流れが実感できる学術集會でした。

学術講演では、松村千鶴先生、大田えりか先生、西紋佳奈先生が、臨床現場での研究をとおしてエビデンスを“つくる”こと、コクラン系統的レビューで網羅的に検索・評価して“まとめる”“つたえる”こと、そのエビデンスを臨床現場で実際に“つかう”ことについて、それぞれの立場から紹介されました。また、特別セミナーでは、山勢博彰先生がそのエビデンスを導いた研究の質を見極めることについて講演されました。

今回の学術集會に参加して、エビデンスを“つくる”“まとめる”“つたえる”“つかう”というサイクルを回すことがよりよい看護実践に繋がることを改めて感じるとともに、そのサイクルの中での自分の立場と責務について再認識する機会となりました。

●平成 30 年度事業報告●

1. 会員数

平成 30 年 4 月 1 日時点 957 名

2. 第 32 回学術集会開催

実行委員長：國方弘子 先生（香川県立保健医療大学）

日 時：平成 31 年 3 月 17 日（日）9:00～16:10

場 所：香川県立保健医療大学

テーマ：今、一度、看護実践を問う臨床研究－エビデンスを“つくる”“まとめる”“つたえる”“つかう”－

演題数：80 演題（一般 46 演題、学生 34 演題）

3. 平成 30 年度総会開催

日 時：平成 31 年 3 月 17 日（日）12:10～12:30

場 所：香川県立保健医療大学 講義棟 2 階 201 講義室

4. 委員会報告

1) 運営委員会

(1) 第 1 回運営委員会会議

（平成 30 年 8 月 19 日（日）、熊本 BF 第 5 控室）

①第 31 回学術集会（山口）の報告

②第 32 回学術集会の案内

③第 33 回学術集会：徳島文理大学

（実行委員長は吉永純子先生）2020 年 3 月 8 日

④第 34 回学術集会：県立広島大学

（実行委員長：松森直美先生）

⑤第 35 回学術集会：鳥取県担当

(2) 第 2 回運営委員会会議

（平成 31 年 3 月 16 日（土）、高松国際ホテル）

①平成 30 年度事業報告

地方会歴史的資料のアーカイブ化について

・ウェブサイト管理担当の山勢博彰先生（山口大学）のご尽力により、地方会ウェブサイト、30 周年記念誌、平成 30 年度までのニュースレター、及び、学術集会抄録集のアーカイブ化を完了した。

・以降、広報委員、学術集会実行委員長は、原稿の電子データを事務局に提出することとした。

2) 学術委員会

(1) 平成 30 年度第 1 回学術委員会会議 平成 30 年 8 月 19 日（日）、運営委員会終了後に開催。

第 32 回学術集会（香川）において、特別セミナー「臨床でエビデンスを使う 文献検索」を企画・運営した。

3) 広報委員会

(1) 平成 30 年度ニュース・レター No.26 を 9 月に発行し、住所不明者を除く会員 949 名に送付した。

4) 選挙管理委員会

(1) 平成 30 年 8 月 24 日（金）に次期運営委員のウェブサイトによる選挙を公示し、10 月 1 日から 31 日までを投票期間として選挙を実施した。10 月 1 日、15 日、29 日に投票督促メールを一斉配信した。

(2) 平均投票率は 17.0%で前回より 7%増加した。県別投票率には差があり、最高 28.8%、最低 3.3%であった。

●平成 30 年度会計報告●

【収入の部】

（単位：円）

費 目	30 年度予算	30 年度実績	差異
前年度繰越金	515,649	515,649	0
地方会補助金	494,500	478,500	- 16,000
学術集会準備金返金	300,000	300,000	0
オンライン選挙事務費用	420,000	408,204	- 11,796
雑収入	5	5	0
合 計	1,730,154	1,702,358	- 27,796

【支出の部】

（単位：円）

費 目	30 年度予算	30 年度実績	差異
事業費	100,000	81,002	- 18,998
郵送費	95,000	109,710	14,710
事務費	29,500	38,701	9,201
人件費	10,000	25,000	15,000
各種委員会活動費	60,000	42,200	- 17,800
印刷費	100,000	77,274	- 22,726
学術集会支援金	150,000	150,000	0
学術集会準備金	300,000	300,000	0
選挙費用	420,000	408,204	- 11,796
予備費	0	0	0
次年度への繰越金	465,654	470,267	4,613
合 計	1,730,154	1,702,358	- 27,796

●委員会より●

【学術委員会】

第 33 回学術集会において学術委員会主催セミナーを開催するにあたり、12 名の委員の皆さまとテーマや方法など、企画を立案しているところです。会員の方々の研究活動に少しでも貢献させていただけるよう委員一丸となって取り組んで参りますので、ご指導ご協力の程どうぞよろしくお願い致します。

（委員長：小村三千代）

【広報委員会】

令和 1 年、ニュースレター No.27 をお届けします。平成 30 年度の活動報告および令和 1 年の活動計画、第 33 回地方会学術集会（徳島）についてご案内いたします。令和の新しい時代を迎え、気持ちも新たに会員の皆様へ必要な情報を発信していきます。

（委員長：津本優子）



令和元年度事業計画

1. 第33回学術集会開催

実行委員長：吉永 純子 先生
 (徳島文理大学 保健福祉学部 看護学科)
 日 時：令和2年3月8日(日)
 場 所：徳島文理大学
 テーマ：探求心を育み実践を支える看護研究

2. 令和元年度総会開催

日 時：令和2年3月8日(日)
 場 所：徳島文理大学 第33回学術集会 会場内

3. 委員会活動

1) 運営委員会

(1) 第1回

日 時：令和元年8月21日(水) 12:00～13:00
 場 所：日本看護研究学会 第45回学術集会会場
 (大阪国際会議場) 内

(2) 第2回

日 時：令和2年3月7日(土)
 第33回学術集会前日 15時(予定)
 場 所：徳島文理大学(予定)

2) 学術委員会

(1) 第1回

日 時：令和元年8月21日(水) 運営委員会終了後～
 場 所：日本看護研究学会 第45回学術集会会場
 (大阪国際会議場) 内

(2) 第2回

日 時：令和2年3月7日(土) 第33回学術集会前日
 運営委員会終了後～(予定)
 場 所：徳島文理大学(予定)

3) 広報委員会

(1) 令和元年度ニュース・レター No.27 を9月に発行、会員約
 1000名に送付する。

(2) 第1回

日 時：令和元年8月21日(水) 運営委員会終了後～
 場 所：日本看護研究学会 第45回学術集会会場
 (大阪国際会議場) 内

(3) 第2回

日 時：令和2年3月7日(土) 第33回学術集会前日
 運営委員会終了後～(予定)
 場 所：徳島文理大学(予定)

4. その他

令和元年度予算

【収入の部】

(単位：円)

費 目	30年度実績	31年度予算案	差異
前年度繰越金	515,649	470,267	- 45,382
地方会補助金	478,500	478,500	0
学術集会準備金返金	300,000	300,000	0
オンライン選挙事務費用	408,204	0	- 408,204
雑収入	5	5	0
合 計	1,702,358	1,248,772	- 453,586

【支出の部】

(単位：円)

費 目	30年度実績	31年度予算案	差異
事業費	81,002	20,000	- 61,002
各種委員会活動費	42,200	70,000	27,800
印刷費	77,274	100,000	22,726
人件費	25,000	15,000	- 10,000
学術集会支援金	150,000	150,000	0
学術集会準備金	300,000	300,000	0
郵送費	109,710	115,000	5,290
事務費	38,701	24,000	- 14,701
選挙費用	408,204	0	- 408,204
予備費	0	4,772	4,772
次年度への繰越金	470,267	450,000	- 20,267
合 計	1,702,358	1,248,772	- 453,586



一般社団法人日本看護研究学会中国・四国地方会第33回学術集会のご案内

第33回学術集会は、徳島文理大学において2020年3月8日(日)に開催させていただくことになりました。本学での開催は初めてです。会場の徳島キャンパスは徳島市内で交通の便利な場所にあり、多くの皆様にお越しいただけますよう準備を進めているところです。大学院生、学部学生の「学生セッション」を設け、若い研究者の皆様が交流できるような企画も計画中です。徳島はジャパンプルーの阿波藍、阿波和三盆糖、弘法大師にゆかりのある阿波晩茶など風雅な特産品も話題になっています。多くの皆様にお会いできますことを心よりお待ちしております。

実行委員長 吉永 純子 (徳島文理大学保健福祉学部看護学科)

■テーマ：探究心を育み実践を支える看護研究

会期：2020年3月8日(日) 9:00～16:00

会場：徳島文理大学 徳島キャンパス
徳島市山城町西浜傍示 180

- JR 徳島駅から路線バスをご利用の場合 約 15 分
徳島市営バス [南部循環(左回り)]または[山城町(ふれあい健康館)]行きに乗車[文理大学前]バス停下車 徒歩 1 分
- JR 徳島駅からタクシーをご利用の場合 約 10 分
- 車をご利用の場合
徳島自動車道徳島インターチェンジから南方面へ約 15 分
神戸淡路鳴門自動車道鳴門インターチェンジから南方面へ約 30 分



■プログラム

○教育講演

テーマ：修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチ (M-GTA) の分析技法
講師：木下康仁 聖路加国際大学大学院看護学研究科特任教授

○特別講演

テーマ：ナイチンゲール生誕 200 年「看護覚え書き」を現代の視点で読む
講師：金井一薫 徳島文理大学大学院看護学研究科教授

○一般演題 (口演・示説)

学生セッションを設けます。

★一般演題募集期間：2019年10月15日(火)～2019年11月30日(土)

★事前参加申込期間：2019年10月15日(火)～2020年2月8日(土)

※申し込み方法は同封のリーフレットおよび以下のホームページをご参照ください。

ホームページ <http://nr-33chugokushikoku.kenkyuukai.jp/>

○特別セミナー

中国・四国地方会学術委員会担当企画 調査表の作成

○懇親会

2020年3月7日(土) 18:00～

会場：ザ・グランドパレス(参加費 5,000 円予定) 会場は変更になる可能性があります。



右の QR コードから
アクセスできます



(社) 日本看護研究学会中国・四国地方会第33回学術集会事務局

徳島文理大学保健福祉学部看護学科 担当：上田伊佐子

〒770-8514 徳島市山城町西浜傍示 180

連絡先 TEL:088-602-8146 (学務事務室) E-mail:nr.tksno.33@gmail.com

備考) 詳細は 10 月中旬に発送予定の学術集会案内でお知らせします。

第33回学術集会ホームページは準備中です。同時期に開設いたします。

発行 〒770-8509 徳島市蔵本町 3-18-15 徳島大学大学院医歯薬学研究部看護教育学分野内
一般社団法人 日本看護研究学会 中国・四国地方会事務局
発行責任者 会長/岩佐幸恵 広報委員長/津本優子